

「脳を知る」

研究統括：

大塚 正徳

(日本臓器製薬 (株) 顧問)

(平成7～9年度採択)

久野 宗

(京都大学、岡崎国立共同研究機構名誉教授)

(平成10年度以降採択)

この研究領域は、脳機能の解明のうち、人間たる所以の根元である脳の働きの理解を目標とする研究を対象とする領域です。

具体的には、「脳の発生分化機構」「神経回路網の構造、機能と形成機構」「脳の高次機能(記憶、学習、意識、情動、認識と生体リズム等)」「コミュニケーションの脳機能」の解明を目標とします。

研究代表者	所属機関・役職	研究課題
7年度採択		
岡野 栄之	大阪大学大学院医学系研究科教授	脳神経系を構成する細胞の多様性の形成機構
勝木 元也	東京大学医科学研究所 教授	遺伝子変換マウスによる脳機能の解明
金澤 一郎	東京大学大学院医学系研究科教授	ヒト脳の単一神経細胞の発現遺伝子
篠田 義一	東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 教授	感覚から運動への情報変換の分散階層処理神経機構
深田 吉孝	東京大学大学院理学系研究科教授	脳内光受容とサーカディアンリズム
藤田 一郎	大阪大学大学院基礎工学研究科教授	視覚認識の脳内過程
堀田 凱樹	国立遺伝学研究所 所長・教授	神経系形成における Glial cells missing 遺伝子の機能
8年度採択		
井原 康夫	東京大学大学院医学系研究科教授	アルツハイマー病における神経細胞死の解明
河野 憲二	電子技術総合研究所 首席研究官	運動指令構築の脳内メカニズム
田中 啓治	理化学研究所脳科学総合センター グループディレクター	人間の高次精神過程に関わるコラム構造・配列
野田 昌晴	岡崎国立共同研究機構基礎生物学研究所 教授	神経ネットワーク形成の遺伝子プログラム
藤澤 肇	名古屋大学大学院理学研究科教授	神経結合の形成、維持、再編成を制御する分子機構の解明
三品 昌美	東京大学大学院医学系研究科教授	脳形成遺伝子と脳高次機能
9年度採択		
市川 眞澄	(助)東京都医学研究機構神経科学総合研究所 主任研究員	フェロモンの記憶に関わるシナプスメカニズムの解析
裏出 良博	(助)大阪バイオサイエンス研究所 部長	脳膜神経相関の分子機構
小澤 瀨司	群馬大学医学部 教授	シナプス可塑性の分子機構と脳の制御機能
芳賀 達也	東京大学大学院医学系研究科教授	Gタンパク質共役受容体の高次構造
松崎 文雄	東北大学加齢医学研究所 教授	神経系の遺伝的プログラムと可塑的メカニズム
村上 富士夫	大阪大学大学院基礎工学研究科教授	脳の神経回路形成と可塑性の分子機構
10年度採択		
小西 史朗	(特)三菱化学生命科学研究所 室長	抑制性シナプス可塑性の分子機構の解明とその応用
清水 孝雄	東京大学大学院医学系研究科教授	脂質メディエーターのdual receptor系と神経機能
平良 眞規	東京大学大学院理学系研究科 助教授	脳の初期発生制御遺伝子群の体系的収集と機能解析
津本 忠治	大阪大学大学院医学系研究科教授	回路網形成における神経活動の関与メカニズム
11年度採択		
重本 隆一	岡崎国立共同研究機構生理学研究所 教授	細胞膜上機能分子の動態と神経伝達調節メカニズム
丹治 順	東北大学大学院医学系研究科教授	行動制御系としての前頭前野機能の解明
八尾 寛	東北大学大学院医学系研究科教授	学習・記憶のシナプス前性メカニズムの解明